

戦争のための二期工事絶対阻止!

日刊 動労千葉

87. 4. 2
No. 2516

国鉄千葉動力車労働組合
千葉市要町二一八（動力車会館）
（鉄電）二九三五六（公衆）〇四七二二七二〇七

3・29三里塚現地へ 動労千葉200名の隊列で登場

三月二十九日、成田市東峰において、三里塚芝山連合空港反対同盟主催の「3・29全国総決起集会」が開催され、全国から一万五百人の闘う労働者、学生、農民が集まる中、動労千葉も組合員、家族会二百人で参加し、二期工事阻止とともに、「四月一日分割・民営化」以降の新たな闘いへの決起を全参加者とともに決意をうちかためた。



全国から1万5百人が結集し二期阻止を誓う。(下は敷地内に立つ看板)

敷地内は健在

且最後まで闘う
十時すぎから続々と旧成田運転区に組合員が結集して行く。前段集会を行った後バスに分乗し三里塚現地へむかう。

二期阻止の熱気に包まれた会場に青年部のヘルメット部隊を先頭に登場すると、会場から大きな歓声があがった。

集会は、十二時すぎから開始され、青年行動隊の伊藤信晴さん、婦人行動隊の秋葉恵美子さんの司会により進行された。

まず、開会の挨拶には敷地内の市東東市さんが立ち「今日の集会を出発点に闘いをさらに推し進めると決意をのべた。つぎに主催者代表挨拶を同じく敷地内の小川嘉吉さんが行い「敷地内の健在をしめすために天神峰にヤグラを建てた。農民を先頭に全国の人達と共に闘う」と、不屈に闘う反対同盟の健在ぶりを示した。

二期工事絶対阻止

5・17全国集会へ
続いて基調報告を北原事務局長が提起し「今日は市東さんの畑を借りて集会を行っている。公団は機動隊の暴力を使って二期工事を強行したが絶対に粉碎する。四月の成田市議選はかならず勝利し、そして、五月十七日に全国集会を開催する。」と全国に



上、家族会も会に参加
下、デモの先頭に立つ青年部のヘルメット部隊



檄をとばした。
また、成田用水粉砕宣言が鈴木幸司さんより宣言され、さらに弁護団を代表して葉山岳夫弁護士より「共に最後まで闘う」と決意が明らかにされた。
権力に守られた鉄道がうまくいくはずがない
また、特別報告として動労千葉より中野委員長が発言にたち「権力・機動隊に守られた鉄道が三里塚同様うまくいくはずがない。国鉄決戦も三里塚の様に闘い勝利する。中江・北原選挙に勝利しよう」と「四月一日」を迎え撃つ断固とした決意を述べた。
そして、反対同盟と婦人行動隊の決意表明、カンパピールと続き、さらに、関西新空港反対住民代表、北富士忍草母の会、沖縄民権の会、部落解放同盟荒本支部、意岐部東小、東京実行委員会、全日農福島青年部、婦人民主クラブなど全国の闘う住民団体が挨拶し、その後共闘団体の決意表明、集会宣言、スローガン採択と進行し、行動提起をうけた後閉会宣言、ガンバロー三唱を行い、二期工事阻止にむけて動労千葉、動労総連合の水戸、高崎、国労共闘の隊列をもって断固としたデモ行進で敷地内を席卷した。